令和6年度　事後評価シート

【事務事業シート】

1

当初									
事　項	**地域医療医師確保奨学金貸付金**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	県下で医師不足が深刻化する中、国の大学医学部定員の増員方針のもと実施される愛媛大学の定員増と連動した奨学金制度の実施により、確実かつ効果的な医師の確保を図る。							始期	2009
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**奨学金の定員充足率**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値 100 %
	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値 %
	ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率 %
コ ス ト			最終見込予算額	208,428 千円	最終見込予算額	207,524 千円	最終見込予算額	千円	最終見込予算額 千円
			決算額	198,381 千円	決算額	196,977 千円	決算額	千円	決算額 千円

6年度		
要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績は達成率100%である。医師を安定的に養成・確保するためには、事業の継続性が求められるため、執行方法や予算編成の見直しは想定していない。

2

当初									
事　項	**地域医療学講座設置事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	愛媛大学に県からの寄附による専門講座を設置し、地域の医療環境の充実、医療レベルの向上、地域住民の健康増進を図るとともに、県立南宇和病院にサテライトセンターを設置する。							始期	2023
								終期	2027
Ｋ Ｐ Ｉ	**総合診療科の専門医プログラム選択医師数**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	10 名	目標値	12 名	目標値	14 名	目標値 16 名
	実績値	8 名	実績値	9 名	実績値	10 名	実績値	名	実績値 名
	ストック/フロー	ストック	達成率	90 %	達成率	83.3 %	達成率	%	達成率 %
コ ス ト			最終見込予算額	29,667 千円	最終見込予算額	29,667 千円	最終見込予算額	千円	最終見込予算額 千円
			決算額	29,667 千円	決算額	29,667 千円	決算額	千円	決算額 千円

6年度		
要因分析	要因 本県における総合診療科選択医師数は１名にとどまったものの、当科は2018年度の新専門医制度開始時に新設されたため、選択する医師は全国的にも少数（全体の約２%程度）であることから、一定の効果はあったと考えられる。	
	総括	
見直し方向性	維持	地域医療環境の充実や医療レベルの向上に向けては、一定の継続性が求められることから執行方法や予算編成の見直しは想定していない。

3

当初									
事　項	**医師育成キャリア支援事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	愛媛大学医学部附属病院に地域医療支援センターを設置・運営し、若手医師(奨学生医師）及び医学生のキャリア形成や地域医療に従事する医師の支援等を図る。							始期	2012
								終期	
K P I	**奨学金の貸与を受けた卒業医師で、知事指定医療機関に勤務している医師の数**								
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度
	R 4 年 度		目標値	127 人	目標値	139 人	目標値	154 人	目標値 160 人
	実績値	108 人	実績値	126 人	実績値	147 人	実績値	人	実績値 人
	ストック/フロー	ストック	達成率	99.21 %	達成率	105.8 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終見込予算額	73,001 千円	最終見込予算額	73,057 千円	最終見込予算額	千円	最終見込予算額 千円
			決算額	53,124 千円	決算額	55,880 千円	決算額	千円	決算額 千円

6年度		
要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、今後もこれまでと同様に「地域枠」の学生及び医師のキャリア形成支援を行うためには、「地域医療支援センター」の果たす役割は大きいことから、執行方法や予算編成の見直しは想定していない。

4

当初									
事　項	**医師確保対策推進事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	県内の医師不足及び医師偏在の解消を図るため、県内外の医療機関を退職（退官）する医師等と県内の医療機関とのマッチングに取り組むとともに、特に医師不足が顕著な診療科における若手医師の確保を促進し、医療提供体制の維持を図る。							始期	2007
								終期	
K P I	**・プラチナドクターバンク登録医師数（4人/年）**								
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度
	R 4 年 度		目標値	19 人	目標値	24 人	目標値	28 人	目標値 32 人
	実績値	15 人	実績値	20 人	実績値	27 人	実績値	人	実績値 人
	ストック/フロー	ストック	達成率	105.3 %	達成率	112.5 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終見込予算額	20,125 千円	最終見込予算額	20,329 千円	最終見込予算額	千円	最終見込予算額 千円
			決算額	11,989 千円	決算額	11,513 千円	決算額	千円	決算額 千円

6年度		
要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	維持	目標値を達成しているが、医師確保及び偏在の是正は容易ではなく、継続して当事業に取り組む必要があることから執行方法や予算の見直しは想定していない。

5

当初									
事　項	**医師確保対策推進事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	県内の医師不足及び医師偏在の解消を図るため、県内外の医療機関を退職（退官）する医師等と県内の医療機関とのマッチングに取り組むとともに、特に医師不足が顕著な診療科における若手医師の確保を促進し、医療提供体制の維持を図る。							始期	2007
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**・医療機関への医師のマッチング数（3人/年）　※愛媛プラチナドクターバンク事業を通じて、松山圏域以外に就職した医師数**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ５年度		Ｒ６年度		Ｒ７年度		Ｒ８年度
	Ｒ４年度		目標値	10 人	目標値	13 人	目標値	16 人	目標値	19 人
	実績値	7 人	実績値	11 人	実績値	14 人	実績値	人	実績値	人
	ストック/フロー	ストック	達成率	110 %	達成率	107.7 %	達成率	%	達成率	%
コ　ス　ト			最終現在予算額	20,125 千円	最終現在予算額	20,329 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額	千円
			決算額	11,989 千円	決算額	11,652 千円	決算額	千円	決算額	千円
6年度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	目標値を達成しているが、医師確保及び偏在の是正は容易ではなく、継続して当事業に取り組む必要があることから執行方法や予算の見直しは想定していない。							

6

当初									
事　項	**地域医療体制確保医師派遣事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	診療機能の維持・確保が困難な状況にある地域において医師派遣の仕組みを構築し、圏域ごとに自立した医療提供体制の整備に要する経費を補助する。							始期	2011
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**医師派遣を受け体制を確保できた医療機関への延べ派遣医師数**								
	KPI種別	下がると良い指標	Ｒ５年度		Ｒ６年度		Ｒ７年度		Ｒ８年度
	Ｒ４年度		目標値	1494 人	目標値	1494 人	目標値	1494 人	目標値	1494 人
	実績値	人	実績値	1485 人	実績値	1520 人	実績値	人	実績値	人
	ストック/フロー	フロー	達成率	100.61 %	達成率	98.3 %	達成率	%	達成率	%
コ　ス　ト			最終現在予算額	141,468 千円	最終現在予算額	145,748 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額	千円
			決算額	128,720 千円	決算額	133,472 千円	決算額	千円	決算額	千円
6年度	要因分析	要因 派遣人数が前年度より減少した圏域があったものの、一方で増加した圏域があったため、未達成となった。								
		総括								
	見直し方向性	維持	現状のニーズを踏まえると、KPIは同水準となると考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。							

7

当初									
事　項	**地域小児・周産期学講座設置事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	愛媛大学に寄附講座「地域小児・周産期学講座」を設置し、小児・周産期医療に係る研究等を行い、地域のニーズに応えうる小児・周産期医療の体制構築を図る。							始期	2020
								終期	2029
Ｋ Ｐ Ｉ	**地域小児・周産期学講座教員数**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ５年度		Ｒ６年度		Ｒ７年度		Ｒ８年度
	Ｒ４年度		目標値	4 名	目標値	4 名	目標値	3 名	目標値 3 名
	実績値	4 名	実績値	4 名	実績値	4 名	実績値	名	実績値 名
	ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終現在予算額	48,800 千円	最終現在予算額	48,800 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額 千円
			決算額	48,800 千円	決算額	48,800 千円	決算額	千円	決算額 千円
6年度	要因分析	要因							
		総括							
	見直し方向性	維持	当講座は令和７年度以降も引き続き開講することとなり、本県における療育診療体制の強化に向けては一定の継続性が求められることから７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。						

8

当初									
事　項	**自治医科大学負担金**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	自治医科大学の運営･在学生の修学に要する都道府県負担金を支出する。							始期	1972
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**自治医科大学卒業後県内のへき地に勤務している医師数**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ５年度		Ｒ６年度		Ｒ７年度		Ｒ８年度
	Ｒ４年度		目標値	26 人	目標値	27 人	目標値	28 人	目標値 29 人
	実績値	25 人	実績値	29 人	実績値	30 人	実績値	人	実績値 人
	ストック/フロー	フロー	達成率	111.54 %	達成率	111.1 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終現在予算額	131,200 千円	最終現在予算額	132,600 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額 千円
			決算額	131,200 千円	決算額	132,600 千円	決算額	千円	決算額 千円
6年度	要因分析	要因							
		総括							
	見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、７年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。						

9	当初	事　項	へき地医療対策費	予算主管課	医療対策課
		事　業 概　要	へき地及び島しょ部住民等の医療の確保を図るため、へき地診療所の運営費、へき地の巡回診療に要する経費、へき地医療支援機構及びへき地医療拠点病院の運営費、医師少数区域等における勤務の推進事業費を補助する。	始期	1958
				終期	

無医地区の数

KPI種別	下がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
R４年度		目標値	６ 地区	目標値	６ 地区	目標値	６ 地区	目標値	６ 地区
実績値	地区	実績値	６ 地区	実績値	６ 地区	実績値	地区	実績値	地区
ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
コスト		最終現在予算額	72,797 千円	最終現在予算額	71,408 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額	千円
		決算額	56,224 千円	決算額	53,699 千円	決算額	千円	決算額	千円

6年度		
要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	維持	無医地区の調査は３年に一度行われ、次回の令和７年度調査の結果により見直しを検討する必要があることから、現時点で７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。

10	当初	事　項	在宅医療普及・連携促進事業費	予算主管課	医療対策課
		事　業 概　要	在宅医療推進のための研修会の開催や患者の入退院支援等を行う地域連携室、さらに、地域における包括的な在宅医療提供体制に欠かすことのできない在宅医療連携拠点の運営に要する経費を補助する。	始期	2013
				終期	

訪問診療を受けた患者数（人口10万人当たり）

KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
R４年度		目標値	9100 人	目標値	10092 人	目標値	11103 人	目標値	11525 人
実績値	人	実績値	9992 人	実績値	10440 人	実績値	人	実績値	人
ストック/フロー	フロー	達成率	109.8 %	達成率	103.4 %	達成率	%	達成率	%
コスト		最終現在予算額	106,425 千円	最終現在予算額	126,961 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額	千円
		決算額	81,648 千円	決算額	88,594 千円	決算額	千円	決算額	千円

6年度		
要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	改善	KPI実績値が堅調に推移しており、今後も在宅医療の需要の高まりにより、成果向上が見込まれることから、令和７年度以降のKPI目標値の上方修正を検討する。

11

当初									
事　項	**在宅歯科医療連携室整備事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	医療・介護との連携窓口、在宅歯科診療希望者の受付、在宅歯科医療や口腔ケア指導などを行う歯科診療所等の紹介・派遣、在宅歯科医療に関する広報・啓発等の実施に要する経費を補助する。							始期	2010
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**訪問診療を受けた患者数（人口10万人当たり）**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	126 人	目標値	132 人	目標値	153 人	目標値 159 人
	実績値	120 人	実績値	131 人	実績値	142 人	実績値	人	実績値 人
	ストック/フロー	フロー	達成率	113.11 %	達成率	107.6 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終現計予算額	50,559 千円	最終現計予算額	54,712 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額 千円
			決算額	47,571 千円	決算額	50,755 千円	決算額	千円	決算額 千円

6年度		
要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	改善	KPI実績値が堅調に推移しており、今後も在宅医療の需要の高まりにより、成果向上が見込まれることから、令和７年度以降のKPI目標値の上方修正を検討する。

12

当初									
事　項	**医科歯科連携推進事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	安全で安心な質の高い歯科医療提供体制の充実を図るため、医科歯科連携のための歯科衛生士配置や、研修会等の開催、口腔ケアで重要な役割を果たす歯科衛生士や歯科技工士の育成に要する経費を補助する。							始期	2014
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**歯科衛生士養成所を卒業した学生で県内に就職した歯科衛生士の割合**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	%	目標値	91 %	目標値	91 %	目標値 %
	実績値	%	実績値	81 %	実績値	87 %	実績値	%	実績値 %
	ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	95.6 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終現計予算額	79,981 千円	最終現計予算額	83,217 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額 千円
			決算額	68,217 千円	決算額	73,132 千円	決算額	千円	決算額 千円

6年度		
要因分析	要因	2024年の卒業生は全員女性であり、そのうち県外就職者の就職先は東京、神奈川、大阪等、本県よりも賃金が高い大都市圏となっていることから、「賃金格差」や「性別に関わりなく活躍できる職場環境」等が要因と考えられ、本県の人口の社会減の傾向と同様の傾向がみられる。
	総括	
見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績はほぼ想定通りの成果が出ており、６年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、６年度の執行方法や７年度予算の見直しは想定していない。

13

当初										
事　項	**地域医療構想推進費**								予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	地域医療構想の達成に向けた取組みを推進するため、地域医療構想推進戦略会議等を開催するとともに、医療機関の病床削減の取組みに要する経費を補助する。								始期	2015
									終期	
K P I	**地域医療構想の推進に係る会議に提案した内容の可決率**									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
	ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
コ　ス　ト			最終現在予算額	91,329 千円	最終現在予算額	294,324 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額	千円
			決算額	85,460 千円	決算額	277,109 千円	決算額	千円	決算額	千円
6年度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、７年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。							

14

当初										
事　項	**地域医療勤務環境改善事業費**								予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	医療機関の勤務環境改善計画の策定等を支援する県医療勤務環境改善支援センターを設置するとともに、同計画に基づく取組みの実施に要する経費を補助する。								始期	2016
									終期	
K P I	**愛媛県医療勤務環境改善支援センターの指導によって改善した医療機関数(割合)**									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
	実績値	%	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
	ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
コ　ス　ト			最終現在予算額	31,762 千円	最終現在予算額	202,614 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額	千円
			決算額	4,527 千円	決算額	158,920 千円	決算額	千円	決算額	千円
6年度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	R6年度から全面的に施行された医師の働き方改革を受け、制度が円滑に運用されるよう、引き続き医療機関の取り組みを支援する必要がある。							

15

当初									
事　項	**保健医療計画推進事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	本県において、必要な医療の確保や、質の高い医療提供体制の構築に向け、県保健医療対策協議会を設置・運営するとともに、第8次愛媛県地域保健医療計画の推進に取り組む。							始期	1953
								終期	
Ｋ Ｐ Ｉ	**保健医療計画の推進に係る会議に提案した内容の可決率**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値 100 %
	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値 %
	ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率 %
コ ス ト			最終現在予算額	3,515 千円	最終現在予算額	3,515 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額 千円
			決算額	1,393 千円	決算額	1,227 千円	決算額	千円	決算額 千円
６年度	要因分析	要因							
		総括							
	見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、７年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。						

16

当初									
事　項	**遠隔医療支援システム整備モデル事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	医師不足地域等の地域医療体制を確保するため、愛南地域で5Gを活用した診療機能強化・若手医師診療支援のモデルを構築し、得られた成果をもとに他の医師不足地域等への拡大を目指す。							始期	2020
								終期	2024
Ｋ Ｐ Ｉ	**遠隔医療支援システムを活用して対応した延べ患者数（１月当たり）**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	20 人	目標値	50 人	目標値	0 人	目標値 0 人
	実績値	10 人	実績値	21 人	実績値	31 人	実績値	人	実績値 人
	ストック/フロー	フロー	達成率	105 %	達成率	62 %	達成率	%	達成率 %
コ ス ト			最終現在予算額	39,632 千円	最終現在予算額	13,397 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額 千円
			決算額	35,330 千円	決算額	12,291 千円	決算額	千円	決算額 千円
６年度	要因分析	要因 遠隔医療支援システムのうち、在宅医療で検証していた高精細システムについては、病院の医師とリアルタイムでの診察に制約があるなど運用に課題があり、当初見込んでいた目標には届かなかった。 　なお、オンライン診療の患者数は前年度と比較して伸びており、今後も利用の拡充が期待できる。							
		総括 在宅医療連携支援及び地域医療情報連携については、地域医療の質向上に寄与する効果は検証の中で認められたため、今後、関心がある市町に対しては、検証結果で得られた導入ノウハウ（運用マニュアル等）を提供するなど、市町の導入検討を積極的に支援していく。 オンライン診療については、公営企業管理局において同診療が継続されるとともに、複数の市町から導入を検討する相談が寄せられるなど、オンライン診療に対するニーズは高い状況にある。そこで、実証実験において蓄積した知見・ノウハウを、令和７年度に設置する医療ＤＸ推進協議会を通じて幅広く周知することにより、横展開に努める。							
	見直し方向性								

17

当初									
事　項	**医療施設食材費高騰対策応援事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	物価高騰が長期化する中、食料品を始めとする食材費は高騰を続けており、今年6月の診療報酬改定までの2か月の間、サービス維持に向け運営を続けている施設に、応援金を支給する。							始期	2024
								終期	2024
Ｋ Ｐ Ｉ	**応援金受給率**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	0 %	目標値	100 %	目標値	0 %	目標値 0 %
	実績値	%	実績値	%	実績値	94.3 %	実績値	%	実績値 %
	ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	94.3 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終現在予算額	千円	最終現在予算額	77,959 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額 千円
			決算額	千円	決算額	73,933 千円	決算額	千円	決算額 千円
6年度	要因分析	要因 支給金額ベースで94.3%の執行率であり、期間中に食事を提供していない施設は申請できないため、100%とはならないので、おおむね良好な執行状況であると判断した。							
		総括 診療報酬改定までの2か月の間、食事を提供している医療施設に応援金を支給し、運営の維持に寄与した。							
	見直し方向性	廃止							

18

6月補正									
事　項	**医療施設物価高騰対策応援事業費**							予算主管課	医療対策課
事　業 概　要	今年6月に物価高騰に対応した診療報酬が改定されるまでの2か月の間、物価高騰の影響緩和を図るため、サービス維持に向け運営を続けている医療機関に応援金を支給する。							始期	2024
								終期	2024
Ｋ Ｐ Ｉ	**対象施設の応援金受給率**								
	KPI種別	上がると良い指標	Ｒ ５ 年 度		Ｒ ６ 年 度		Ｒ ７ 年 度		Ｒ ８ 年 度
	Ｒ ４ 年 度		目標値	パーセント	目標値	100 パーセント	目標値	パーセント	目標値 パーセント
	実績値	パーセント	実績値	パーセント	実績値	96.8 パーセント	実績値	パーセント	実績値 パーセント
	ストック/フロー	ストック	達成率	%	達成率	96.8 %	達成率	%	達成率 %
コ　ス　ト			最終現在予算額	千円	最終現在予算額	169,692 千円	最終現在予算額	千円	最終現在予算額 千円
			決算額	千円	決算額	163,783 千円	決算額	千円	決算額 千円
6年度	要因分析	要因 休止中の事業所や病床数を減らした施設があるため、100%とはならないので、おおむね良好な執行状況であると判断した。							
		総括 診療報酬改定までの2か月の間、サービス維持に向け運営を続けている医療機関に応援金を支給し、運営の維持に寄与した。							
	見直し方向性	廃止							